

県内百貨店・主要小売店8月実績

●百貨店	売上高		客数
岐阜高島屋	▲2.7		4.5
●小売店	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	9.9	8.0	1.7
Vドラッグ	6.4	5.4	0.8
ホームセンターバロー	1.7	▲1.1	▲5.1
セリア	1.4	▲2.3	▲0.3
ヒマラヤ	2.6	▲3.3	▲1.8

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。Vドラッグは中部薬品など3社の合計。ホームセンターバローはホームセンターバローなど3社の合計



県内に拠点を置く百貨店・主要小売店の8月上高実績(速報値、小売店は全店売上高)は、6社のうち5社が前年同月を上回った。
岐阜高島屋は新型コロナウイルスの5類移行に伴い、和菓子など土産の需要が回復しており、特にお盆の売れ行きが好調だった。
セリアは台風による臨時休業で落ち込みがあったが、都心部や大型商業施設の店舗に客が集まり、旅行関連の商品

百貨店小売店 5社が前年を上回る
8月の売上高

が順調に推移した。ロードサイドの店舗は伸び悩んだ。
バローは猛暑で飲料とアイスクリームが好調。特に飲料は前年同月比20%増。バーベキュー用の肉など高級食材も好調だった。Vドラッグ、バローとともに値上げ効果が寄与した。ホームセンターは洗剤など消耗品やペット用品が好調。一方、物価高の影響で家具やエクステリア用品など耐久消費財は不振だった。
ヒマラヤは夏のセールが売り上げ増に寄与した。水着は順調に伸びた。テニスやサッカー、野球など一般スポーツは堅調さを維持した。